

平成26年度  
教育に関する事務の点検・評価  
報告書

平成27年9月

寝屋川市教育委員会

## はじめに

平成 19 年 6 月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され（平成 20 年 4 月 1 日施行）、教育委員会において、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を市議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

寝屋川市教育委員会では、法改正の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平成 20 年度から点検評価を行っております。

今回は、平成 26 年度の様々な施策・事業について、学識経験者から御意見を頂きながら、点検・評価を実施し、ここに報告書としてまとめました。

平成 26 年度は、小中一貫教育の更なる推進とともに、「英語村」の開催や ICT 環境の拡充と有効活用による学力向上を図る一方、全小中学校の屋内運動場の非構造部材の耐震化の完成、幼稚園園舎棟の耐震化率 100%の達成など、子どもたちが安心して学べる教育環境の保持・充実に取り組むことができました。

また、多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応し、青少年の健全育成、生涯学習の充実、文化・スポーツの振興等を計画的に推進するため、「寝屋川市社会教育推進計画(平成 27～32 年度)」を策定し、行政、社会教育関係団体、地域との連携・協働による地域コミュニティの形成を軸として、市民の心を豊かにする取組を展開しています。

この点検・評価を今後にかし、施策のより一層の充実・発展を図ってまいりますとともに、学校・家庭・地域との連携を深め、教育施策の拡充に努めてまいります。

寝屋川市教育委員会

委員長 村田 茂

# 目 次

I	点検・評価方法	P1
II	点検・評価結果	
1	学校教育を充実する	
(1)	幼稚園教育の充実	
【1】	幼稚園教育の充実	P3
(2)	小中一貫教育の推進	
【2】	特色ある学園づくり	P7
【3】	確かな学力の育成	P22
【4】	英語教育の充実	P29
【5】	児童生徒の支援	P32
(3)	学ぶ力の育成	
【6】	支援教育の推進	P40
【7】	教職員研修の充実	P43
(4)	教育環境の充実	
【8】	学校園施設の充実	P49
【9】	就学の支援	P53
【10】	学校給食の運営	P56
【11】	学校保健安全の推進	P59
2	青少年の健全育成を推進する	
(1)	地域教育コミュニティの推進	
【12】	地域教育コミュニティの基盤整備	P62
【13】	留守家庭児童会の運営	P65
(2)	青少年活動指導者の養成	
【14】	青少年リーダーの組織化	P67
3	生涯学習を充実する	
(1)	学習環境の整備・充実	
【15】	学習活動の充実	P71
【16】	図書館の充実	P76

(2) 家庭の教育力の向上	
【17】家庭の教育力の向上	P83
<b>4 文化の振興を図る</b>	
(1) 文化活動の促進	
【18】文化活動の促進	P87
(2) 文化財の保存・活用・継承	
【19】文化財・地域文化資源の収集・保存及び公開・活用	P92
<b>5 スポーツ活動を推進する</b>	
(1) スポーツ活動の機会の充実	
【20】スポーツ活動の機会の充実	P94
(2) スポーツ施設の整備・充実	
【21】スポーツ施設の整備・充実	P98
<b>Ⅲ 語句説明</b>	P102
<b>Ⅳ 資料</b>	P107

# I 点検・評価方法

# 点検・評価方法

## 1 趣旨

効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条に基づき、教育に関する事務の点検・評価を行うものです。

### 【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## 2 点検・評価の対象

点検評価の対象は、「第五次総合計画 前期基本計画」の施策事務事業体系に基づいて実施した、平成 26 年度の主な事業としています。

## 3 点検・評価の方法

- (1) 点検・評価に当たっては、事業の進捗状況を明らかにするとともに、課題等を分析し、今後の方向性を示すこととします。
- (2) 点検・評価に当たっては、教育委員会に「教育行政事務の点検及び評価に関する会議」を設け、点検・評価を行いました。また、客観性を確保するため、教育に関し学識経験を有する方にも会議に入っていただき、ご意見やご助言をいただきました。

### 【学識経験者】

京都産業大学 文化学部 西川 信廣 教授

大阪国際大学 学修支援室 武島 辰男 教授

## 4 点検評価結果の構成

### ①施策の展開

「第五次総合計画 前期基本計画 夢を育む学びのまちづくり」の施策の展開ごとに評価シートを作成し、点検・評価を行いました。

### ②取組概要

各評価シートの事業概要を簡潔に記載しております。

### ③構成取組

各シートの目標達成に向けて、平成 26 年度に実施した主な取り組みを示しています。なお、「③構成取組」に掲げた事業の段落番号と、「④取組計画」、「⑤取組実績」、「⑥評価」の段落番号については、連動しております。

### ④取組計画

「③構成取組」に掲げた取り組みごとに、目標を達成するための方向性を示しています。

### ⑤取組実績

平成 26 年度の主な取り組み内容を、表などを取り入れまとめています。

### ⑥評価

学識経験者のご意見・ご助言をいただきながら、平成 26 年度の取り組みに対する成果や課題・方向性等を踏まえた教育委員会としての評価です。